

チャレンジ

重点目標

「自分で考え行動しよう」

ミッション

「対話と協働により、すべての児童の可能性を引き出し伸ばす」

自分で考え行動していますか？



今年の重点目標は、「自分で考え行動しよう」です。ご家庭で、子供たちは自分で考え行動しているでしょうか。自分で考え行動する前に、指示や命令が多くなっていませんか。そこで、大切なことは子どもへのことばかけです。次に具体的なことばかけをあげましたので、参考にしてください。

- 1 「ダメ」は禁止用語 代わりに「こうしたら」という子どもが興味をもちそうな代案を一緒に考える。
- 2 「まだ、宿題は終わらないの?」「もう、宿題は終わったの?」
「まだ、・・・」否定 「もう、・・・」肯定
- 3 「YOU メッセージ」から「I メッセージ」に
「勉強をしないと、後で困るよ」から
「勉強しないわけは分かったけど、勉強してほしいなあ」
「わたしは、・・・と思う」
- 4 「約束ね」「お願いね」は裏命令ことば
「よかったね」「できたね」は肯定のことば
「約束」を教員（保護者）だけでの思いで決めていないか。「約束」は子供たちの意見を聞きながら決めること。そのことによって主体的に「約束」守るようになる。
- 5 「なぜ」と問うより「どうする」を考えさせる。



(星野一原著:「話を聞ける子」が育つ魔法のひとつ)

ご家庭で、子どもがゲーム時間を守らないなど、自分で考え行動できないことがあるかと思えます。ぜひ、上記の具体的なことばかけを参考に話をしてみてください。**命令や否定のことばが多くなると自己肯定感が下がります。**肯定のことばかけで、自分で考え行動できる子どもを育てましょう。

祝 金 全国大会2年連続2位!



千葉県館山市で11月18日に開催された第12回日本学校合奏コンクール2023全国大会 グランドコンテストにおいて、金賞（千葉県教育長賞 全国2位）を受賞しました。様々な課題を克服した吹奏楽の子供たちに、「最後まであきらめない」ことの大切さを改めて教えてもらいました。演奏終了後の6年生は、達成感に満ち溢れ、先輩たちが残した伝統をひきつげたという安堵感に包まれていました。吹奏楽の保護者の皆様には、今回も楽器の出し入れや子供たちへの励ましの声かけなどのご支援ご協力をいただき、ありがとうございました。

